

2017年6月16日

関係各位

モダン・アートの殿堂 ニューヨーク近代美術館 (MoMA) に
Football Zoo (フットボールズー) 採用!
～子供用のサッカーボールとしては世界初～

株式会社イミオ

フットボール事業を手掛ける株式会社イミオ（本社：東京都文京区目白台、資本金：1億6千万円、代表取締役：倉林啓士郎）が販売するフットボールブランド「sfida」の子供向け人気シリーズ Football Zoo (フットボールズー) が、モダン・アートの殿堂であるニューヨーク近代美術館 (MoMA) に子供用のサッカーボールとしては世界で初めて採用され、2017年6月15日(現地時間)より MoMA STORE NY で販売されることとなりました。また、MoMA STORE NY の他、日本では旗艦店の MoMA Design Store 表参道をはじめ、ロフト店舗内 MoMA Design Store ショップインショップ、MoMA の EC サイトなどでも展開されます。

MoMA STORE NY Web サイト <http://mo.ma/2syAysf>
MoMA STORE NY Football Zoo 掲載ページ <http://mo.ma/2ttbuPD>

Football Zoo は2007年に発売されフットボールを楽しむお子様のファーストボールとして愛され続けている人気商品です。

ボールはトラ、犬等の顔がプリントされ1球1球パキスタンの工場の職人によって競技用サッカーボール同様の製法である手縫いで作られています。また、にこっと笑ったキュートな表情はもちろん、おしりにはしっぽやイラストがデザインされた遊び心あふれるデザインボールです。

sfida は「フェアトレード (※1)」を推進しており、パキスタンのボール生産工場では、ボールを作る職人たちに適正な賃金と、良い労働環境を提供し、定期的に国際機関の調査を受け入れ、児童労働のないフェアなフットボールビジネスに取り組んでいます。親の収入が増えれば、子どもを働かせる代わりに学校に通わせることができるようになります。大人に継続的に安定した賃金を支払っていくことが、児童労働を防ぐ最も有効な方法です。sfida のボール生産工場と取引をしている職人たちの子どもは、全員学校に通っています。

※1：フェアトレード：発展途上国で作られた製品を適正な価格で継続的に取引することで、発展途上国の生産者が持続的に生活を向上できるようにすること。貧困のない、公正で平等な社会をつくるための考え方。

概要は下記のとおりです。

1. ニューヨーク近代美術館 (MoMA) 販売について

- 販売開始日：2017年6月15日より（現地時間）
- 販売商品/種類：Football Zoo（フットボールズー）シリーズ初回2種類(ペンギン・トラ)
- 販売価格：28ドル（現地価格）

<MoMA について>

ニューヨーク近代美術館（The Museum of Modern Art）は1929年開館。モダン・アートの殿堂として英文館名の頭文字をとった「MoMA」の愛称で世界中の人から親しまれています。セザンヌ、ゴッホ、ゴーギャン、スーラなどの印象派から現代アート、建築デザインや写真も展示され近代・現代美術を様々な角度から楽しめる美術館です。20世紀の芸術史を垣間見ることができる作品を数多く所有しています。

MoMA Design Store の全てのプロダクトは、MoMA のキュレーターにより選定され、その中には実際に美術館のコレクションとして収蔵されているもの(MoMA コレクション)、MoMA でしか手に入らないもの(MoMA 限定品)、MoMA のためにデザインされたもの(MoMA ロゴ)などが多数含まれています。



2. Football Zoo (フットボールズー) について

■発売開始：2007年

■価格：2,300円(税別) / サイズ：ミニボール1号球(直径約15cm) / 素材：PU人工皮革

※ボール1球につき専用BOX1つ付属

■ラインナップ：動物11種類(ライオン、トラ、パンダ、ウサギ、ワニ、ペンギン、サル、ゾウ、クマ、ヒツジ、ネコ)



<本件に関する問い合わせ先>

株式会社イミオ マーケティング部広報 担当/塩沢

TEL：03-6902-1707

FAX：03-6902-1708

<参考資料>

株式会社イミオ概要

設立：2006年4月1日（2004年7月創業）

本社：東京都文京区目白台1-17-7 1F TEL：03-6902-1707 FAX：03-6902-1708

資本金：1億6,800万円

売上：2017年4月期6億6,000万円（見込み）

代表取締役社長：倉林啓士郎

【スポーツブランド事業】

イミオの原点である「sfida（スフィダ）」ブランドに加え、世界の多くのプレーヤーから信頼されている英国「mitre(マイター)」ブランドを展開しています。フットサル・サッカー用品を製造し、主にスポーツ量販店・専門店、ライフスタイルショップ等への販売を行っています。また、フットサルTOPリーグ（Fリーグ）やJリーグチーム、選手等への協賛活動を通じて、フットボール文化の発展にも貢献いたします。

2016年にはEAFF E-1フットボールチャンピオンシップ（旧EAFF東アジアカップ）の試合球にsfidaのFIFA公式球VAISが選ばれました。これまでsfidaはフットサル中心に展開してきましたが、サッカー分野でのさらなる市場拡大を狙うと同時に、国際大会でのブランド露出でアジアを中心とした海外展開の加速を図ります。

2017年には48グループを卒業した宮澤佐江さんをsfida初代イメージガールに迎え、更なるsfidaブランド事業の拡大を図ります。

【スポーツパーク事業】

遊休地や商業施設屋上スペースなどを活用して、子供から大人まで都心で気軽にスポーツを楽しめる「場所（Park）」の企画・運営も行っています。国内でフットサル施設「sfida sports park」を運営し、さまざまなスクールや企画を実施して、子供・ビギナーから上級者までレベルに応じた成長・スキルアップをサポートしています。

また、自社施設をショールームとした、他のフットサルコート、サッカー場、テニスコート等への施工・運営コンサルティングも行っています。世界のスポーツの最前線でも使用されている高品質な人工芝やLED照明のご提案も行っています。

【スポーツIT事業】

2014年よりフットサルコート検索・予約サイトRootsを運営。コートプラットフォームとして、フットサル・サッカーコミュニティを繋ぐサービスを目指し、予約・コマースなど複層的なサービス提供で、需要を喚起していきます。

Football Zoo 公式サイト：<http://footballzoo.com/>

sfida 公式サイト：<http://sfidasports.com/>

イミオ公式サイト：<http://imio.co.jp/>